

## いなむら市長の「い〜なこの街 尼崎」 7月

テーマ：「NPO法人スマイル竹谷新田の取り組み」について

### 市長

みなさん、こんにちは。今回の「い〜なこの街 尼崎」。初めてのゲストをお迎えしてお送りします。NPO法人「スマイル竹谷新田」代表の山口 勝さんです。どうぞよろしくお願いいたします。

### 山口代表

よろしくお願いいたします。

### 市長

さて、早速ですが、団体名のこの「スマイル竹谷新田」、これにはどんな由来があるのですか？

### 山口代表

「竹谷新田」というのは、江戸時代の初めに当時の西難波村の地先に開発されました土地の名称で、「竹谷新田村」と呼ばれております。

ですが昭和5年に、竹谷町、宮内町などに分割されて現在に至っております。活動をするにあたり、地域のルーツや歴史など、そういうものを知っておくというのが基本になるという風に考えております。

### 市長

そうなんですか。「竹谷新田」という地名だったんですね、元々あの地域は。

今尼崎市では「忍たま乱太郎」のスタンプラリーを開催していて、映画も実写化されて、ちょうどキャンペーンをやっているのですが、尼崎市のそういう古い色々な地名が登場人物の名前に使われているということで、全国からいろんな方が今、尼崎市に来てくださっているんです。

こういう古い地名とか歴史ってやっぱり大事ですよ。興味深いです。

### 山口代表

やっぱり大事にしたいと思いますね。

### 市長

そうですね。こういった活動というのは、どんなことをきっかけで始められたのですか？

### 山口代表

強いて言えば、阪神大震災を機に親と同居を始めたという事と、それから民生委員をやっておりまして、高齢者の居場所がほしいなという風に切に思いまして、そういう活動ができないかなということがきっかけになって、現在に至っております。

### 市長

そうなんですか。今は、もうNPO法人化されて、ずっと継続的な活動をしていらっしゃるの、すごいなと思います。

私も実は、阪神淡路大震災で初めてボランティア活動をしたのが色々なきっかけとなりまして、今に繋がっているんです。

山口さん、この「スマイル竹谷新田」は、活動はいつ頃からされているんですか？

### 山口代表

活動そのものは平成17年に始めまして、1年後の平成18年にNPO法人として兵庫県の認証を受けて、現在に至っております。

### 市長

なるほど。一緒に活動されているメンバーはどんな方々なのでしょうか？

### 山口代表

メンバーは、60代から70代の後半でございまして、人数は17名。8割方位が女性でございます。皆さん民生委員含めて、色んな地域活動やグループ活動をされている方が基本になっております。

### 市長

その活動の内容の方も教えていただきたいのですけれども、どんな活動を具体的にされていらっしゃいますか？

### 山口代表

色んな催しをやっているんですが、月に1回、高齢者の方々に集まっていただきまして、食事をしながら会話をするというのが基本になります。

ただ会話をするのではなく、色んな催しをやって、きっかけ作りということで、毎月内容も変わりますが、歌をやったり人形劇をやったり、落語をやったり、川柳をやったりと、色んな事をやりまして、それぞれ、皆さんに楽しんでいただきたいということを基本にしております。

### 市長

本当に楽しそうですね。皆さん、本当にお元気なんだなと思います。

「スマイル竹谷新田」さんは、七夕祭りなどの大きなイベントもされてましたよね。

### 山口代表

ええ。今申し上げたもの以外にも、年に何回かそういう催しをやりまして、その一番大きなものが、七夕祭りでございます。

こないだ(7月2日~7日)今年も終わったのですが、地域の小学校や幼稚園、地域の皆さん方など、大勢の方に参加していただきまして、ひいき目かも分かりませんが、年々、大勢の方に参加していただき、外国の方にも参加していただいております。

## 市長

すごいですね。実は、私も短冊に願い事を書かせていただきまして、参加をさせていただきました。当日会場に伺えなかったのが、会場の様子、どんな風だったのか教えていただけますか？

## 山口代表

小さなお子さんからお年寄りまでいろんな方がこられました。会場に机を置いて、皆さん方にそこで色々な短冊を書いていただき、それを思い思いの竹にぶら下げていくのですが、やっぱり皆さん方、ちょっと声をかけてあげれば、喜んで参加されます。

## 市長

今回は、「街の保健室」という、骨密度の測定も一緒にされていたそうですね。

## 山口代表

七夕飾りだけでなく、今お話のありました骨密度測定も園田学園さんの協力でやったのですが、嬉しかったのは、昨年もやっているのですが、今年の方が測られた高齢者の骨密度や血圧、その他含めまして、昨年よりもずっと良かったという評価を先生方からいただきました。

本当に、七夕さんの贈り物ではないですが、良かったなと思っております。

## 市長

すばらしいですね。山口さん達のこういう活動で皆さんが普段から元気でいらっしゃるということが、こういうときに現れたのかなとも思いますね。

## 山口代表

ありがとうございます。

## 市長

七夕祭り以外にも、こういうイベントをされていらっしゃるんですか？

## 山口代表

ええ、節分の豆まきも大きなイベントとしてやっています。

くちはばったいですけども、日本の伝統行事をなんとか子どもさんに知って繋いでいきたいというのが基本になっております。

あとはもう一つ、アンティーク・オルゴールのコンサートや落語をやり、そういうことをやって、地域の皆さん方に楽しんでいただければと思っております。

## 市長

今年は「ブルガリアの子ども絵画展」を開催されたそうですけれども、これはどういったご縁からブルガリアの絵画展をすることになったのですか？

## 山口代表

何年か前に、あるきっかけからブルガリアから日本に来ておりました留学生と交流がありまして、その彼が、大学卒業後国に帰りまして、ブルガリアの大使館に入りました。

その彼が、願い通り中日大使館に赴任して参りまして、中日大使館の方でブルガリア子ども絵画展をどこかでやりたいなと言っておられた中に、われわれの方も手を挙げて、入れさせてもらったという次第でございます。

## 市長

素敵ですね。海外にも、こうやって繋がりが広がっていているんですね。

## 山口代表

先程の七夕でもそうですし、ブルガリアの絵画展でもそうなんですが、最近は、新聞社・テレビが来て、報道していただけるようになってきまして、本当に嬉しいなと思っております。

## 市長

地域の皆さんにまた、こんな活動やっていたんだということを知っていただけて、輪が広がっていきますよね。

本当にすごいなと思います。「竹谷新田」という名前に由来があって、その昔の名前をわざと使っているというお話でしたけれども、本当にその名前の通り、昔ながらの歴史とか伝統行事を大切にしながら、地域の活性化に取り組んでいただいて、本当に素晴らしいなと思います。

こういった活動に山口さんは、やりがいを感じてやっていらっしゃると思うんですけども、どんな所にやりがいを感じられますか？

## 山口代表

私だけじゃなくてメンバーもそうだと思うのですが、しんどいとか色んなことは言うんですが、結果的にはやっぱり、来られた方が喜んでおられる顔が一番嬉しいです。

## 市長

そうですね。ご自身達も楽しみながら、そして健康を保ちながら地域で交流が広がっていくって本当に素敵だなと思いました。

ぜひ、これからもますますのご活躍をお願いしたいと思います。

今日は本当にありがとうございました。

## 山口代表

ありがとうございました。